



Higashimurayama City International Friendship Association

東村山市国際友好協会 第109号

かけがえのない友好を願い続けて 熊木令次元会長を偲んで



熊木令次元会長（93歳）が昨年10月24日午前11時36分にご逝去されました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

熊木氏は姉妹都市提携は市民レベルでの交流が必要との信念から議会、各団体そして市民に呼びかけ、昭和52年に国際友好協会を設立しました。翌53年に当時の市長としてインディペンデンス市との姉妹都市提携調印に臨み、現在の礎をつくられました。市長退任後、当協会の第4代の会長となり、16年の長きにわたって両市の友好交流に尽力されました。市民の交流を通じての姉妹都市提携は38年目を迎え、都内でも有数の活動と評価されるまでになりました。



1978（S53）年1月26日 提携調印式（イ市）

「人と人」の理念を引き継いで 東村山市長 渡部 尚

昨年夏より体調がすぐれないとお聞きし、ご回復されることをお祈りしておりましたが、折り返し、熊木令次元市長は昨年十月旅立たれました。

これまで幾度もご指導いただき、二度とあの慈愛に満ち含蓄に富んだ熊木元市長の警咳に接することができないと思うと、私たちが失ったものが如何に偉大な存在であったかを改めて思い知らされ、悲しみは深まるばかりです。熊木元市長は昭和四十二年に第二代市長に就任され、十六年

間にわたり人口急増期の難しい市政を担い、緑豊かな住宅都市としての東村山市の発展に大きく貢献されました。小・中学校、市役所・中央図書館・中央公民館等の建設、八国山や北山公園・中央公園の整備と緑の保全、福祉の充実など、今日の東村山市の土台と骨格を成事に築かれました。そのご功績は限られたこの紙面に書き尽すことはできませんが、インディペンデンス市との姉妹都市締結とその後の交流も、熊木元市長なくしては成し得な

神様のような方でした

元会長 関 梅四郎

熊木令次さんは一生を東村山市に尽くされ、市民のために身を粉にしてつくされ永い旅に立ちました。今頃は三途の川を渡っている頃と思います。

私が初めてインディペンデンス市からの学生訪問団をホストとしてお受けした頃、熊木さんは東村山市長として私たちの殿上人の様な存在でした。その後私もイ市に行くことになり、ホストをした2家族の家にお世話になりました。しかし熊木さんと一緒にイ市を訪問する機会がなかったのが今も残念に思っています。熊木さんは市長を4期と長く



イ市からの弔電

かったものです。イ市からも「特別名誉市民」を贈られるほど、そのご功績とお人柄は、国や文化の違いを超えて、イ市の多くの市民からも深く敬愛を集めておられたのです。

今後も熊木元市長が掲げた「人と人」の理念を引き継ぎ、イ市との交流を通じ、微力ながら世界の平和に貢献することを、お誓い申し上げます。改めてご冥福をお祈り申し上げます。熊木元市長、有難うございました。

い思い出です。そして熊木さんは「けやき後援会」の会長になり私も副会長として入会しました。「けやき後援会」では毎年6月にはスポーツセンターにて卓球大会をそれぞれが事業所が集まって行います。その時も熊木さんは先頭にたって開催に寄与して頂きました。

務めて退職後、国際友好協会の会長になり16年間会の運営に携わり、この間私も11年間熊木さんの頭の良さと話上手な人柄にひかれ副会長としてサポート役を務めいろいろと教えて貰いました。熊木さんの功績は会員及び賛助会員の増加にご尽力、また会の結束力を高めたことと思えます。現在まで30数年間も友好協会が発展し続ける礎になっています。また熊木さんはゴルフが好きでゴルフ会を作り年4回一緒に楽しくプレーしたのが懐かしに思っています。一昨年のある会の時、2年前の出来事を誰それがこんな事をと、まるで昨日の出来事のように覚えており話してくれました。そんな熊木さんは神様の様な方ですね。今頃くしゃみを出している事でしょう。夢にでも出てきて欲しいですね。（談）

女性会員の思いを込めて

元副会長 東村 貴美

雲の上の人、オーラを感じる人でした。1984年、友好協会の会長に就任されお話をされる機会も多く、市長時代にイ市と姉妹都市締結時の裏話や、全生園、北山公園のこと等々、多くの事業を手がけてこられたお話しをお伺いするたび、そのご苦勞の賜物として現在の東村山市があるのだと感じました。

お辛い体調にありながらも「私はこの歳になって、声変わりをしてしまいました・・・。」といつも冗談を交え笑顔で接して下さいました。友好協会設立時からの会員である私は、熊木様との思い出も数多く、そのひとこまひとこまが浮かんで来ます。いつも熊木様がおっしゃられ

熊木様への哀悼の意は、活動を共にしてこられた女性会員の多くが同じ思いでおられますが、一つの時代が過ぎ去った寂しさを感じております。代表してお礼を申し上げます。本当に有り難うございました。

合掌



♪魅惑の音楽のひととき♪

広がれ！会員の輪

近ごろ「会員が減った」「後継者がいない」などよく耳にします。会員交流の場で私たちの輪をもっと広げましょう。

今年度より新体制の会員交流委員会が、クリスマスコンサートを企画しました。産業まつりや研修会と共に会員交流の輪が広がりました。

ジャズの響きを楽しんで

昨年12月12日(土)、東村山市国際友好協会の会員すべてを対象にしたクリスマスコンサートを開催しました。コンサート企画開催にあたっては、当協会の会員で派遣委員会の委員でもある渡部まゆみさんのジャズバンドの多大な協力を忘れることができません。演奏には、プロのバイブラフォン奏者も参加してくださり、きわめて質の高い演奏を提供してくれました。「サンタが街にやってくる」「ホワイトクリスマス」などクリスマススの歌もあり、ジョン・レノンの

曲「ハッピークリスマス」では参加者全員が歌手となり、大いに盛り上がったものです。渡部市長の他にも都議・市議の方々も出席され、また懐かしい当協会役員経験者も多数出席していただき、全体で70名以上の参加者となりました。休憩時間には久しぶりに会った会員の方々の思い出話に花が咲き、あちらこちらで談笑の輪ができました。「感動で体が震えました」との感想も寄せられており、師走のあわただしい時期でしたが、思い出深いひとときとなりました。

(会員交流委員会)

雨にも負けず連日完売！

11月14日(土)・15日(日)に第52回東村山市産業まつりが行われました。当協会も国際交流コーナーでコーン入り焼きそばとコーヒートを販売しました。当日は会員交流委員会を中心に、各委員会メンバーの協力と派遣生の応援も加わり、焼きそばは完売「いらっしやい」の掛け声が飛び交う交流の場となりました。

川越市で役員・委員研修

11月18日(水)、参加者24名で川越市国際交流課との研修会へ行きました。川越市は米国オレゴン州セーレム市、独オッフエンバッハ市、仏ブルゴーニュ州オ



川越国際交流センターの後、喜多院にて

ータン市と姉妹都市となっており、中でもドイツとの交流が盛んです。

主な活動は中学生交流団の派遣、青少年交流の受入、両市の商工会議所の経済交流やライオンズクラブの交流などです。H27年度は9月にオッフエンバッハ市から商工会議所のビジネス研修生が1名、10月に同市青少年交流団(青少年21名、引率者3名)が来市されました。川越市からは来年度中学生22名(市内22校の中学校から代表1名ずつ)と引率者3名を派遣予定です。派遣団来市時のプログラム企

スピーチを通じて国際交流

市民の方に広く多文化共生・男女共同参画活動を知って頂くため、11月19日(木)交流室で交流室フェスタが開催されました。その一環として当市国際交流団体の語学学習者2名ずつによるスピーチ大会が行われました。最初に当協会の堀口汎子さんと天野正輝さんが英会話講座を受講している経緯を英語で説明しました。また2人のロクコンサートを誘うスキットもユーモアのある素晴らしい発表でした。

花みずきコーナー

昨年11月19日(木) インディペンデンスのトルーマン図書館で、世界平和を訴えるイベントが開催されました。原爆投下を命じたトルーマン大統領の孫、ダニエルさんと「サダコと千羽鶴」の本で知られる佐々木禎子さんの兄、雅弘さんが出席。雅弘さんは禎子さんの折鶴をトルーマン図書館に寄贈し、世界平和のメッセージを伝えました。ダニエルさんは小学生だった長男が借りてきた絵本「サダコと千羽鶴」と出会い、広島を訪問。被爆者と面会し、4月にはニューヨークで開かれた核拡散防止のためのイベントに被爆者とともに出席するなど核廃絶の活動に積極的に関わっています。今後トルーマン図書館に原爆の資料も展示されるそうです。

H28年度第33回イ市派遣団員募集

姉妹都市インディペンデンス市を訪問する団員(申込時、中学3年生から22歳)を募集します。

期間：8月5日(金)～20日(土)

内容：イ市市民のお宅にホームステイし、親善と交流を深める。

申込期間：2月1日(月)～3月11日(金) なお、引率者の申込みは終了しています。

事前説明会：2月27日(土)、3月4日(金) どちらかの説明会にご参加ください。いずれも午後7時30分～

市民センター第4会議室

選考日：3月21日(月、祝) 午後2時～

市民センター第6会議室

※選考方法は、面接及び簡単な英会話など。詳細は当協会HP又は市報(2月1日発行)をご確認ください。

イ市訪問団のホストファミリー募集

来日期間：6月10日(金)～24日(金)

申込期間：1月15日(金)～3月2日(水)

※詳細は、当協会HP又は市報(1月15日発行)をご確認ください。

申込 市民相談・交流課
問合せ先 (電話393-5111)



交流室でスキットの様子

ロイヤルズ全米No.1!

イ市の市民が応援するMLBカンザスシティロイヤルズが30年ぶりにワールドシリーズ優勝という快挙を成し遂げました。

お知らせ

◆募集！英会話講座(前期)

期間は4月6日(水)から6ヶ月です。詳細は3月1日付市報、当協会HPをご覧ください。

◆平成28年度総会

5月29日(日)午後2時から市民センター2階で、H28年度総会を開催いたします。

編集後記

今号は当協会の生みの親であり、かつ偉大な育ての親でもある熊木氏の追悼特集です。熊木氏の願いを次の世代の人々にしっかりとつないでいきたいと、私たち「人と人」の編集メンバーも、心を引き締め直しました。会員の皆様のさらなるご協力をお願いいたします。

人と人

発行：東村山市国際友好協会
編集：広報委員会

東村山市本町 1-2-3
東村山市役所内
☎393-5111 内線2558・2559
http://www.h-ifa.com/